

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

平成 30 年 8 月発行 102-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

JICA の総会と大使へお手玉贈呈

『北村義雄ヤップ通信』第 2 回

ミクロネシアで、年 2 回開催される JICA (国際協力機構) のボランティア総会が、7 月 3 日 (火) から 3 日間ポンペイ州コロニアで行われました。

総会では、在ミクロネシア連邦日本国大使館堀江良一大使の講話がありました。堀江大使は「ミクロネシア連邦と日本の連携の重要性」などについて話されました。

講話のあと、堀江大使に、日本のお手玉の会宮中雲子会長からのメッセージと、お



手玉、そして会報誌『おてだま』などを、文化交流促進のためにお渡ししました。

また、総会に参加した JICA ボランティアと、いろいろなお手玉遊びを行いました。最後に、

「あんたがたどこさ」を歌いながらのお手玉回しで締めくくりましたが、たいへん盛り上がりしました。(写真右上：堀江良一大使(右)と北村さん、お二人が手にしているのは会報誌「おてだま」、写真左上：JICA のボランティアで盛り上がった「あんたがたどこさ」のお手玉回し)

ポンペイの海岸で貝殻や珊瑚などお手玉の材料を見つける

また、お手玉の中身として、利用可能な貝殻や珊瑚を、ポンペイで見つけ 1kg ほどを、ヤップに持ち帰りました。ヤップの海岸でも、貝殻や珊瑚が取れるようでしたら、子どもたちに、それを中身にして、お手玉を作ってもらうことができます。

私に余裕ができましたら、小学校で子どもたちとお手玉づくりをお願いする予定です。

学校では縫い方を教えないので、時間がかかるでしょうが、楽しみです。

私が住んでいる近くのお店では、布や針と糸、そして裁ちばさみなども売っていました。ミシンは見かけませんでしたので、お母さん方は手縫いにより、裁縫をされているのではないかと思います。

(写真上：ポンペイで見つけたお手玉の材料になりそうな貝殻と珊瑚(上の列)、お手玉と中央がベレット)

